

経済建設委員会 レポート

スポーツコミッションの 中長期計画を明確に示せ



スポーツコミッションにかかわる
地域おこし協力隊
(向かって左から川野さん、家入さん)

Q 補助金をもらうのはいいが、2年目以降予算がない状況。今後3年〜5年の間での様な計画でやっていくのが、今

Q 新たに立ち上げた肥後おおぶスポーツコミッションへのスポーツ庁からの助成金が減額されているが大丈夫か。

A 800万円で申請をしていた。内示額は、527万6千円だったのが、事業規模の調整により、大きな影響はないと思っている。

当初計画の減額は

意見
町の観光行政は目標や責任が明確ではない。毎年同じ事を繰り返しているのではないのか。事業はボランティアでは続かない。利益があるから町に潤う形になる。成功例になるようにしっかりと要点をおさえて進めていただきたい。

から議論をし、整理しなくてはならない。
A 2年目、3年目以降、財源は必要となってくるので、しっかりと中期計画を立てて進めていきたい。



総合体育館でおこなわれた
バドミントン九州大会

文教厚生委員会 レポート

事業の効果・その後の管理 継続した取り組みを

意見
効果に疑問がある。今回は事業終了後に菊池園域などで実績を比較するなどの検証をしてほしい。



前回おこなった
プレミアム付商品券

Q どの様な効果を感じているか。

A 消費税引き上げに伴う影響を緩和する目的で、低所得者と3歳未満の子育て世帯が対象。これから協議しながら、より事業効果が出るよう取り組む。

Q 平成27年度と同様の事業で効果はあったのか。

A 前回は全世帯向けに実施され、約6割が購入した。

プレミアム付商品券 事業は効果の検証を



老朽化してきている
仮設住宅

Q 地震から3年が経過し、仮設住宅も老朽化している。問題の発生や相談は出ているか。

A 落ち葉が詰まり雨どいから雨漏りが発生する不具合に都度対応している。

Q 地震から3年が経過し、仮設住宅も老朽化している。問題の発生や相談は出ているか。

A 担当への直接相談はないが、地域支え合いセンターに相談があった場合は連携して対応している。

熊本地震から3年 仮設団地の管理状況は

総務委員会 レポート

新庁舎は復興のシンボル スピード感を持って対応を



新庁舎イメージ

新庁舎建設成功に 導く制度設計を

Q 2回の入札不調の原因は

A 職人不足に伴う人件費・労務単価の上昇、資材の高騰が大きな原因

Q 物価の上昇は想定できたのではないかと

A 業者の積算と市場価格との差が想定より大きかったのではないかと
思う。

町の魅力をアピールする 移住戦略を

Q 移住支援は大阪などからの移住も対象になるのか

A 今回は、東京23区からの移住のみが対象

意見
転居の費用として支援金の一部を先に支払うなど町独自の取り組みを行い移住希望者がすぐに転居できる仕組みが必要。

居住支援事業の概要

概要	東京一極集中の解消を目的とした事業。東京23区在住者または通勤者で、熊本に移住し、就職した者に対して移住支援金を支給するもの。 (支給要件) ・就業先が、県が支援金の対象としている企業であること ・1年以上の就業及び5年以上の定住予定であること ※その他要件あり
支給額	1世帯上限100万円(単身上限60万円)

※令和元年10月より実施予定

総務委員会	町全体の総務・企画・会計・監査、議会、選挙、その他
経済建設委員会	経済、土木、工業用水道、農業
文教厚生委員会	福祉、子育て、教育、住民